

EXCEDO システム利用規約

1 定義・解釈

本規約において次の各用語は、文脈上別段の解釈を要求していない限り、次に定める意味を有するものとします。

App	本サービスをサポートするアプリケーション・ソフトウェア。
顧客	日経を通じて本サービスを購入する企業またはその他の事業体。文脈上別段の解釈を要求していない限り、本規約上「顧客」には、許容関連企業を含みます。
顧客責任者	顧客が指名する責任者（日経との契約に詳細を定める者）。
顧客入力データ	顧客により提供されたデータ及びその他の情報。
開始日	第 6.1 条に基づき本規約の適用が開始される日。
本規約	すべての本サービスに適用される、日経が以下に規定する条件（日経により都度変更されることがあり、変更があった場合には変更後の条件をいいます。）。
不可抗力事由	本規約に基づきその義務を履行するのを阻むまたは遅延させる、ある当事者の合理的な支配を超えた一定のまたは一連の事由。但し、支払能力の欠如は不可抗力事由には該当しないものとします。
知的財産権	著作権、特許、ノウハウ、営業秘密、商標、商号、意匠権、装丁権（get-up）、データベース権、半導体トポグラフィ権（chip topography rights）、マスクワーク権、実用新案、ドメイン名及びすべてのそれに類似する権利。なお、それぞれの権利について、 (a) 登録の有無は問いません。 (b) 当該権利を保護または登録するためのアプリケーションを含みます。 (c) 当該権利またはアプリケーションの一切の更新及び拡張を含みます。 (d) 既得権、期待権または将来の権利かを問いません。 (e) それらの権利のライセンス許諾を行う当事者またはそのライセンサーが権利を有しているまたは有することがあります。 (f) 存在する場所を問いません。
ログイン情報	指定ユーザーが本サービスにアクセスできるように、指定ユーザーに提供されたまたは指定ユーザーにより生成されたユーザー名及びパスワード。
指定ユーザー入力データ	指定ユーザーが本サービスの利用を通じて提供し、または別途生成する情報。
指定ユーザー	顧客によりもしくは顧客を代理して本サービスのユーザーとして指名され、もしくは権限を与えられた者（その総数は日経との契約に明記されるものとします。）、または日経との契約において潜在的なユーザーとして特定された者であって、日経の事前の書面による合意により顧客が指定ユーザーとして追加で指定する者。
日経ラーニングカタログ	各指定ユーザーに提供される、一連の材料及び学習コンテンツ。
日経	100-8066 東京都千代田区大手町 1-3-7 に登記上の事務所を有する、株式会社日本経済新聞社。

日経との契約	本サービスについて顧客及び日経の間で締結される規約。
営業時間	営業日における午前9時から午後5時（日本時間）。
サービス期間	日経が本サービスの運営を行う、日経との契約に定める期間。
当事者	日経または顧客のいずれかを意味し、両当事者はその両方をいいます。
個人データ	
許容関連企業	該当する日経との契約に基づき本サービスを使用することが許容されている当該顧客の関連企業をいいます。
本サービス	日経との契約に定める Excedo として知られる日経のサービス。
ソフトウェア	日経により開発及び所有されまたは日経がライセンスを供与された、本サービスをサポートする目的で、App 経由で配信されるソフトウェア。
サポート資料	本サービスの利用に関して日経が提供する文書またはその他の材料（技術仕様書を含みます。）。
技術仕様書	日経が随時提供する本サービスのための技術仕様書（日経により随時修正されることがあります。）。
第三者の知的財産権	第三者のサプライヤーにより提供されるコンテンツまたはその他の知的財産権。当該第三者は日経により明確に特定されているものとします。

1.1 文脈上別段の解釈を要求していない限り、以下の解釈原則に従うものとします。

- 1.1.1 何らかの契約条件への言及は、本規約への言及を意味します。
- 1.1.2 「～を含む」は「～を含むがこれに限定されない」を意味します。
- 1.1.3 ある「者」には、個人、非法人、政府機関、企業及び法人を含みます。
- 1.1.4 本規約の見出しはその解釈に影響を及ぼしません。
- 1.1.5 法令への言及は、
 - (a) 当該法令に基づきまたは従い制定された下位法を含み、かつ
 - (b) 当該法令がいずれかの当事者の義務負担を増やす範囲に限り、本規約の日付または同日以後に再施行または改正された法令は除外されます。
- 1.1.6 書面は、本サービスが配信する電子メール及び電子通信、並びにその他の永続的な形態を含みます。

2 本サービス

- 2.1 顧客は、本規約に従って、日経との契約において明記されたまたは別途合意された指定ユーザーの人数に応じて、本サービスを利用する権利を付与されます。
- 2.2 顧客の本サービスを利用する権利は、顧客が以下の事項に従うことを条件として、本サービスを許容関連企業及び指定ユーザーに利用させることができる権利を含みます。
 - 2.2.1 許容関連企業及び指定ユーザーをして本規約、[Excedo プライバシーポリシー](#)及び日経との契約を遵守させるとともに、
 - 2.2.2 許容関連企業及び指定ユーザーの作為及び不作為については、あたかもそれらが自らの作為及び不作為であるかのように引き続き一切の責任を負い、かつ、
 - 2.2.3 ある者が許容関連企業または指定ユーザーではなくなった場合、直ちに当該者が本サービスを利用できないようにします。

- 2.3 日経 は、本規約の条件に従い顧客に対して、本サービスを提供するものとします。日経は、随時、本規約の修正を行う権利を有するものとします。
- 2.4 第2.3条に従い日経が行う本規約の修正が、顧客の権利義務に重大な悪影響を及ぼすこととなる場合、当該顧客は、日経による通知後5営業日以内に限り、当該修正を拒否できる権利を有するものとします。
- 2.5 顧客が日経に対して上記拒否に関する通知を行うことなく本サービスを継続して利用する場合、顧客は、通知された修正を受諾したものとみなされます。

3 本サービスの利用

- 3.1 本サービスは、顧客によって指定された指定ユーザーにより使用されることが意図されています。顧客は、日経と別途書面により合意される場合を除き、指定ユーザーが、顧客の従業員に限定されることに同意します。
- 3.2 本サービスは、日経によって、日経との契約において付与された指定ユーザーの人数分、付与された種類について提供されます。日経は、日経ラーニングカタログ及びサポート資料へのアクセス権限を、指定ユーザーに提供するものとします。なお、日経ラーニングカタログ及びサポート資料に関する権利は、いついかなる場合も日経（またはそのライセンサー）に帰属するものとします。
- 3.3 顧客は、自らの責任とリスクにおいて本サービスの活用可能性及び利用について判断するものとします。顧客が本サービスにアクセスすることのみをもって、日経が当該顧客に特定の助言、勧告を行っているものとはみなされません。
- 3.4 日経は、本規約の条件に従って、顧客がその便益のために本サービスにアクセスし利用するという目的に限定し、その指定ユーザーを通じて本サービスにアクセスし利用するための非独占的かつ譲渡不可能な権利を顧客に許諾するものとし、それ以外のいかなる目的でもかかる権利の許諾を行いません。

4 顧客の遵守事項

- 4.1 顧客は、自ら日経のために以下の事項を遵守し、また、その各許容関連企業及び各指定ユーザーにも遵守させるものとします。
 - 4.1.1 日経の事前の書面による同意がない限り、日経ラーニングカタログ、サポート資料または本サービスに関連して日経が提供するその他の文書の内容について、第三者に開示または漏えいせず、または第三者が利用可能な状態に置かないこと。さらに、許可がない開示を防止するためのあらゆる合理的な予防措置を講じること。なお、「第三者」には、本条に拘束されることに書面で同意し、かつ、当該情報につき知る必要のある顧客、許容関連企業または外部委託業者は含まれないものとします。
 - 4.1.2 ログイン情報、本ソフトウェア、本サービスのために利用されるシステム、日経ラーニングカタログ及びサポート資料の内容につき、第三者または権限を有しない顧客の従業員によるアクセスから保全するための、合理的なセキュリティ措置を構築し、維持すること。
 - 4.1.3 日経ラーニングカタログまたはサポート資料の無許諾での開示もしくは漏えい、利用または複製を認識した場合、日経に速やかに通知すること。
 - 4.1.4 法的に保護された権利に係る表示（本ソフトウェア上の商標もしくは著作権表示を含みます。）をいかなる方法であれ除去、隠蔽または修正しないこと。
 - 4.1.5 その単独の責任により、顧客及び/または指定ユーザーが本サービスにアクセスする上で必要な、あらゆるコンピューター設備、装置、ソフトウェア、通信接続・環境を提供及び維持すること。
 - 4.1.6 日経が書面により特別に許可しない限り、本サービスのいかなる部分についても再販せず、市場に再投入もしくは別途流通させず、または本サービスを他者に提供しないこと。
 - 4.1.7 本サービスに関連して顧客が日経に提出したいかなる情報についても、単独で責任を負うこと。
 - 4.1.8 自己の費用負担にて、以下について責任を負うこと。
 - (a) 顧客が本サービスにアクセスする国において自らが本サービスを利用する上で必要な、一切の許認可、同意及びライセンスを取得及び維持すること。

- (b) 顧客による本サービスの利用及びアクセスに関連し得るあらゆる法域において、すべての適用ある条約、法律、その他類似の法規制及び行動規範を遵守すること。
- 4.1.9 日経に提供された顧客入力データもしくは指定ユーザー入力データが確実に以下の要件を充足するように、必要な一切の予防措置を講じること。
 - (a) 正確であること。
 - (b) ウィルスに感染していないこと。
- 4.2 顧客は、自己の費用負担において、自らが取得を要求されているすべての規制当局の承認を取得する（またはその適用除外を受ける）責任を負うものとします。
- 4.3 日経は、いかなるコンテンツについても、監視、移動・編集・削除等の措置を行うことを義務付けられないものとします。顧客は、自ら及び/または指定ユーザーが提出し、またはやり取りされたいかなるコンテンツその他のコミュニケーションに関しても、日経が合理的な裁量により定める正確性、良識性及び適法性の基準に適合させるものとします。特に、顧客は、自ら及び指定ユーザーのために、本サービスに関して提出されたすべてのコンテンツその他のコミュニケーションに関して、以下のすべての事項を保証するものとします。
 - 4.3.1 適法に提出され、かつ提出者自身のオリジナルの著作物であること。
 - 4.3.2 正確な事実であるか、提出者自身が真に有する信念であること。
 - 4.3.3 必要な第三者の同意を得て提供されていること。
 - 4.3.4 名誉毀損ではなく、またはいかなる名誉毀損の請求の根拠を与えるものではないこと。
 - 4.3.5 攻撃的ではなく、不愉快ではなく、露骨な性表現を伴わず、差別的または詐欺的ではないこと。
 - 4.3.6 第三者への攻撃、困惑または不快感を生じさせるおそれはないこと。

5 データ処理

- 5.1 顧客は、[Excedo プライバシーポリシー](#)に同意します。
 - 5.2 顧客は、日経が本サービスを遂行する上で合理的に必要となる指示その他の情報を日経に対して提供します。
 - 5.3 日経は、以下の事項を遵守します。
 - 5.3.1 本規約に基づき、顧客の合法かつ合理的な書面による指示または同意に従って、本サービスを提供する目的に限定して、顧客入力データを処理すること。
 - 5.3.2 顧客入力データ及び指定ユーザー入力データを保全するための適切な組織的及び技術的なセキュリティ措置の実施に関する適用ある法律上の義務を履行すること。
 - 5.3.3 顧客入力データもしくは指定ユーザー入力データまたは顧客もしくは指定ユーザーが提供するその他の情報を、顧客による書面での指示または同意に基づく場合もしくは法律により要求される場合を除き、いかなる第三者にも開示しないこと（但し、当該データが匿名化及び/または集約化され、統計もしくは分析の目的で利用する場合を除きます。）。
 - 5.3.4 当該データに関するデータ主体、規制機関及びその他の第三者からのコミュニケーションを顧客に転送すること、また、顧客の事前の同意がなければ当該コミュニケーションに回答し、または当該コミュニケーションを受けた行動をしないこと。
 - 5.4 顧客は、自らが（顧客入力データその他に含まれているかを問わず）本サービスの遂行に関して個人データを日経に提供する権限を有すること、及び日経に提供される個人データは適用される法律に従って処理が既になされていることを保証します。
 - 5.5 第5.4条の違反に関して日経に対して訴訟または手続が提起された場合、顧客は、日経に対し、当該訴訟または手続の結果として、もしくはそれらに関連して日経が被ったいかなる費用、損害、債務及び損失（日経が和解により支払いに合意した金額または日経に最終的に認められた金額）をも補償するものとします。
- ## 6 法的拘束力
- 6.1 顧客は、本サービスの利用または日経ラーニングカタログへのアクセスにより、本規約に同意したとみなされるものとします。

- 6.2 日経との契約の条件に従って早期終了しない限り、本規約は、本サービスが提供される期間、引き続き有効とします。
- 6.3 本規約または日経との契約の終了（理由の如何を問いません。）にかかわらず、顧客は、終了日または同日以前に発生した一切の未払金額について、引き続き日経に対して支払義務を負うものとします。

7 知的財産権

7.1 入力データの知的財産権

- 7.1.1 顧客は、顧客入力データ（その修正、追加を含みます。）に関するすべての知的財産権を自ら有するか、または適切に権限を与えられたライセンシーであること、かつ、日経が本サービスを提供する目的でかかる権利のすべてを使用する権限を与えられていることを保証します。
- 7.1.2 顧客は、日経に対し、(i) 本規約の義務を履行する目的に限定して、顧客入力データを、データベースの使用、編集、作成、複製及び保存する権利、並びに、(ii) 匿名化または集約化を行うことを条件として、顧客入力データ、指定ユーザー入力データ及び顧客による本サービスの利用に関する情報を、本サービスの開発及びマーケティングにおいて利用するための統計分析及びノウハウに組み入れる権利を許諾します。

7.2 第三者の知的財産権

- 7.2.1 顧客は、日経が本サービスの提供において 第三者の知的財産権を使用する可能性があることを了承し、これを承諾します。
- 7.2.2 日経は、本サービスの恩恵を受ける上で必要な第三者の知的財産権を顧客に権利許諾し、または権利許諾をさせるものとします。但し、日経は、第三者の知的財産権の利用に関する条件（当該条件において定められたあらゆる制限またはエンドユーザーの義務を含みます。）に従って提供することを定めることができるものとします。この場合において、当該第三者の知的財産権の利用に関する条件は、本規約に組み込まれ、本規約の一部を構成するものとみなされます。
- 7.2.3 日経 は、第三者の知的財産権の内容または正確性について、いかなる義務も負わないものとします。

7.3 その他の知的財産権

- 7.3.1 顧客入力データを除き、顧客は、本サービスに関するすべての知的財産権（日経ラーニングカタログ、本ソフトウェア、サポート資料並びに日経と顧客との間の関連するすべての文書を含みます。）は、日経またはそのライセンシーに帰属するものとし、日経またはそのライセンシーの財産であり続けることを了承します。本サービスに関するいかなる権利または財産も、顧客または指定ユーザーに移転されません。本サービスを修正もしくは改修し、または本サービスに関する二次的著作物を創出するためのいかなる権利も、顧客もしくはそのいかなる関連企業にも付与されません。
- 7.3.2 日経は、顧客に対し、必要に応じ、日経との契約に係る契約期間に限定して、本サービスを楽しむために必要な範囲において、本サービス、日経ラーニングカタログ、本ソフトウェア及びサポート資料を使用するための権利を許諾します。

- 7.4 上記に定めるほか、顧客は、以下の目的で本サービスを利用し、または利用させるためのいかなる権利も有さないものとします。

- 7.4.1 競合サービスもしくは製品を創出し、または第三者をしてかかる創出をさせること。
- 7.4.2 社内外の目的のために、本サービスを分解、デコンパイル、リバースエンジニアリングし、または本サービスから派生的なデータベースもしくはその他の著作物を創出すること。
- 7.4.3 顧客による第三者（許容関連企業を含みます。）へのサービス提供に関連して、本サービスを利用すること。
- 7.4.4 本サービス、本ウェブサイト、サポート資料を何らかの手段により自動的にダウンロードし、または指標化すること。

- 7.5 本サービスの第三者による知的財産権の侵害に関して顧客に対して、または、顧客入力データもしくは指定ユーザー入力データに関する知的財産権の侵害に関して日経に対して何らかの訴訟または手続が提起された場合（いずれの場合も「**知的財産権侵害に関する請求**」といいます。）、日経または顧客（い

ずれか該当する方)は、他方当事者に対し、知的財産権侵害に関する請求の結果として、またはそれらに関連して他方当事者が被ったいかなる費用、損害、債務及び損失(他方当事者が和解により支払いに合意した金額または他方当事者に最終的に認められた金額)をも補償するものとします。但し、以下の事項を条件とします。

- 7.5.1 被補償当事者は、当該申立てまたは請求を認識してから5営業日以内に、他方当事者にそれらについて書面で通知するものとします。
 - 7.5.2 被補償当事者は、他方当事者の事前の書面による同意がなければ(当該同意は不当に留保または遅延されてはなりません。)、知的財産権の侵害に関する請求について、いかなる口頭または書面での認諾も行っておりません。
 - 7.5.3 補償当事者(または補償当事者が指名する者)は、自己の費用負担にて、第三者との間で発生するすべての交渉及び訴訟を遂行及び/または解決する権利を有するものとします。被補償当事者は、補償当事者の費用負担にて、補償当事者(または補償当事者が指名する者)に対し、補償当事者が随時合理的に行う要求に従って、当該交渉及び訴訟についての合理的な支援を提供するものとします。
- 7.6 第13条に基づく除外及び制限は、第7.5条に基づく補償には適用されないものとします。
- 7.7 本サービスに関連する知的財産権の違反について請求または申立てが行われた場合、日経は以下の事項を行うことができます。
- 7.7.1 本規約に基づき許可された方法により、本サービスを引き続き利用できる権利を顧客のために取得すること、または
 - 7.7.2 請求または申立てに係る違反を回避できるように、本サービスを修正すること。但し、当該修正は、顧客の合理的な意見において、本サービスの遂行全般を著しく損なうものであってはならないものとします。

8 保証及び約束事項

- 8.1 日経は、本サービスにアクセスする上で必要となる第三者のコンポーネントまたは第三者との接続に関する操作者エラー(オペレーターエラー)、欠陥その他のエラーに起因した本サービスにおける欠陥について、一切責任を負わないものとします。本サービスに関する欠陥またはエラーを通知する場合、顧客は、(可能な限り)当該欠陥またはエラーの実例を記載した書面を日経に提供しなければなりません。
- 8.2 日経は、本規約と整合性のない顧客による本サービスの利用による場合、または、顧客の過失もしくは故意の不正行為に基づくものである場合、第8条に基づくいかなる義務も負いません。

9 使用制限

- 9.1 本サービスにアクセスするための条件として、顧客は以下の事項を遵守することに同意します。
- 9.1.1 本サービスを利用して不正行為を行わないこと。
 - 9.1.2 本サービスを利用してウィルス、マルウェアその他類似の有害なソフトウェア・コードを配布しないこと。
 - 9.1.3 本サービスを利用して無用の広告を促進し、またはスパムメールを送信しないこと。
 - 9.1.4 本サービスを利用して、身元情報、認証情報その他の情報を収集する目的で日経または別のサービスもしくは事業者からのコミュニケーションを装わないこと(「フィッシング」)。
 - 9.1.5 本サービスまたは日経の事業もしくは他の事業者の事業の運営に障害となる方法により、本サービスを利用しないこと。
 - 9.1.6 未成年者に有害な方法で本サービスを利用しないこと。
 - 9.1.7 いかなる違法行為も行わずまたは促進しないこと。
 - 9.1.8 コンピューター、データ、システム、アカウントもしくはネットワークへの不正アクセスまたはそれらの不正利用のために本サービスを利用しないこと。
 - 9.1.9 ログイン情報を保全するための合理的な予防措置を講じること。

10 公表

日経は、そのウェブサイト及びマーケティング資料において顧客について言及することを許可されるものとします。かかる公表は、顧客と別途事前に合意する場合を除き、日経の一顧客として顧客が存在することについての公表に限定されるものとします。

11 サポート

- 11.1 日経は、営業時間中、顧客責任者に対し、顧客責任者が本サービスについての技術上の問題及び問い合わせを解決するために随時要請するところに従って、電話及び/または電子メールによる合理的な技術的な助言及びサポートを提供するものとします。

12 設備

- 12.1 顧客は、自らの費用負担において、本サービスにアクセスするために必要な、すべての通信サービス、コンピューターその他の設備またはサービスを準備・構築しなければなりません。また、顧客は、本サービスへのアクセスを取得するための通信手段に適用される一切の規則及び規制を遵守しなければなりません。
- 12.2 顧客は、本サービスの運営のために本規約の条件を遵守すること、当該遵守が本サービスを顧客に秩序立ってかつ効率的に提供する上で必要であることを了承します。

13 権利及び義務

- 13.1 日経は、本規約に基づくその一部または全部の職務及び義務の遂行を、自らの絶対的な裁量において、必要または便宜であると考える外部委託業者に委託することができるものとします。但し、日経は、当該外部委託業者の作為及び不作為について、あたかもそれが自らの作為及び不作為であるかのように、継続して責任を負うものとします。
- 13.2 サービス期間中に本規約に基づきまたは関連して発生する一切の請求、損失もしくは損害（契約、不法行為（過失を含みます。）その他発生理由の如何を問いません。）についての日経の顧客に対する債務は、いかなる場合であっても、当該サービス期間（一連の関連する請求がある場合、請求を根拠づける最初の事由が生じたサービス期間とします。）中に該当する日経との契約に基づき顧客が日経に支払う金額の総額を超えないものとします。
- 13.3 第13.2条及び第13.4条に服することを条件として、いずれの当事者も、以下の事項について他方当事者に対して責任を負いません。
- 13.3.1 間接的、特別的または派生的な損失もしくは損害
 - 13.3.2 利益、売上高、データ、事業機会、予想される経費削減もしくはマーケティング成果の喪失、またはのれん・名声の毀損に係る損害（直接的または間接的かを問いません。）
- 13.4 いずれの当事者も、以下の事項についてはその責任が限定されないものとします。
- 13.4.1 自らの過失、またはその従業員、代理人もしくは外部委託業者（いずれか該当するもの）の過失により生じた死亡または人身傷害
 - 13.4.2 自らもしくはその従業員による詐欺または詐欺的不実表示
 - 13.4.3 法令上限定または制限が許容されないその他の責任

14 秘密保持義務

- 14.1 顧客は、本サービスに関するすべての日経の情報、本規約の内容、日経の事業もしくは日経のその他の情報について秘密として保持するものとします。本条の規定は、以下の情報には適用されません。
- 14.1.1 開始日に既に公知であった情報。
 - 14.1.2 開始日以降に公知となった情報（本規約を違反した結果として公知となった場合を除きます。）。
 - 14.1.3 法律により、またはその他本規約の規定により要求された開示。
- 14.2 上記の秘密保持義務は、日経との契約または本規約が満了または終了した後であっても、引き続き完全に効力を有するものとします。

15 不可抗力

日経は、不可抗力事由が原因で、本規約に基づくその義務の遂行が遅延または阻害される場合には、何らの責任を負わないものとします。但し、以下を行うことが条件となります。

15.1.1 当該不可抗力事由及びその予想存続期間を他方当事者に速やかに通知すること。

15.1.2 当該事由の影響を最小限に抑えるために合理的な努力を尽くすこと。

16 一般条項

16.1 法令遵守

各当事者は、本規約に基づく義務の履行において、すべての適用法令を遵守し、かつ、その従業員、代理人及び代表者をしてそれらを遵守させるものとします（別途明示的に合意されている場合を除き、自己の費用負担とします。）。但し、いずれの当事者も、自らの違反が、他方当事者またはその従業員、代理人及び代表者の作為または不作為により直接に発生し、もしくはそれらの寄与により発生した限度では、当該違反についての責任を負わないものとします。

16.2 譲渡及び外部委託

日経は、自らの裁量で、本規約に基づくその義務の一部または全部を更改、譲渡もしくは外部委託することができるものとします。顧客は、日経の事前の書面による同意がなければ、本規約に基づくその権利を移転し、譲渡し、または権利に対する何らかの利益を別途設定することはできないものとします。

16.3 関係性

両当事者は、独立した企業であり、パートナーシップにおけるパートナー間、本人・代理人間または雇用者・従業員間の関係性にはなく、その他いかなる相互の信託の関係にもないものとします。

16.4 存続

本規約の終了後も存続することが定められている、または意図されている条項は、本規約の終了後も存続するものとします。

16.5 変更

日経は、顧客に対して直接に、またはログイン・バナーもしくはそれに類似する手段での本サービス内の通知手段のいずれかの方法により、顧客に対して合理的な事前の通知を行うことにより、本規約を変更することができます。

16.6 分離条項

本規約のある箇所の執行不可能性は、それ以外の箇所の執行可能性に何らの影響を及ぼさないものとします。

16.7 権利放棄

いずれかの当事者が、本規約の単独または複数の条項について権利を行使しなかった場合であっても（その時期及び期間を問いません。）、当該条項または本規約のすべての条項に関する権利の放棄には該当しないものとします。

16.8 通知

16.8.1 本規約に基づく通知は書面によるものとし、第 16.8.2 条に記載された住所及びメールアドレス等の連絡先に送付されます。当該書面は以下の手段により提供することができ、以下の時点で受領したものとみなされます。

- (a) 郵送の場合は、投函後 5 営業日目。
- (b) 電子メールの場合は、配信不履行通知が受領されない場合は、配信から 24 時間後。
- (c) （日経による通知の場合）本サービスによる電子通信の場合は、本サービスによる電子通信または通知の実施後、顧客が本サービスにアクセスした時点。

16.8.2 通知は以下に宛てて行われます。

- (a) 日経宛ての場合は、千代田区大手町 1-3-7 日本経済新聞社、
（電子メールの場合：）excedo-inquiry@nex.nikkei.co.jp
- (b) 顧客宛ての場合は、日経との契約に明記された連絡先。

16.9 第三者の権利

本規約は、本規約の当事者ではない者に対して本規約の規定を適用することを意図しておらず、かつ本規約の規定の適用を受ける権利を付与するものでもありません。

17 紛争解決

18 本規約に関する一切の紛争については東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。準拠法

本規約の準拠法は日本法とします。

19 完全合意

19.1 本規約及び日経との契約（これらにおいて言及された文書を含みます。）に記載された内容は、両当事者間の完全な合意及び理解を表すものであって、当該事項についての両当事者間での過去の合意（終了後も存続するものと明記された過去の合意や取り決めを含みます。ただし、[Excedo プライバシーポリシー](#)や本規約に優先して適用することが明らかな日経との契約は除きます。）に優先するものとし、かかる過去の合意は取り消され、または無効となります。

19.2 両当事者は、本規約において明示的に定められたもの以外のいかなる供述、表明、保証または同意（故意または過失を問いません。）にも依拠せず、かつそれらが救済手段にもならないことを理解し、同意します。当該供述、表明、保証または同意について当事者が利用できる救済手段は、本規約の違反に関する契約責任に限定されるものとします。

19.3 本規約における規定は、詐欺による責任及び適用法令上免除または制限することができないその他の責任を除外するものではありません。

20 言語

本規約は英語及び日本語において作成されます。英語版と日本語版に不一致がある場合は、日本語版が優先されます。